○文部科学省告示第五十三号

定 に 基 校 づ 教 き、 育 法 学校 等 \mathcal{O} 教育法 部 を 等 改 \mathcal{O} 正 す んる法律 部 を改正す (平成二十七 んる法 律 \mathcal{O} 施 年法律 行に 伴う文部 第四十六号) 科学 ·省関: \mathcal{O} 施 行に 係 告 伴 示 0 V) 整 備 関 係 に 関 法 令 する告 0 規

平成二十八年三月二十二日

示

を次

 \mathcal{O}

ように

定

め

る。

文部科学大臣 馳 浩

学校 教 育 法 等 \mathcal{O} ___ 部 を 改 正 する法 律 \mathcal{O} 施 行 に 伴う文は 部 科学 省 関 係 告 示 \mathcal{O} 整 備 に 関 す る 告 示

学 校教 育 法 施 行 規 則 第 百 兀 + 条 \mathcal{O} 規 定 に ょ る 特 別 \mathcal{O} 教 育 課 程 12 0 1 て 定 \Diamond る 件 \mathcal{O} 部 改 正

第 条 学 校教 育 法 施 行 規 則 第 百 匹 + 条 \mathcal{O} 規 定 に ょ る 特 別 \mathcal{O} 教 育 課 程 に 0 **,** \ て 定 め る件 平 成 五 年 文

部 省 告示 第 七 号) \mathcal{O} 部 を 次 \mathcal{O} よう K 改 正 す る。

本 文 中 若 L < は 中 · 学 校 を 中 学 校 若 L < は 義 務 教 育 学 校 に 改 8 る

地 震 防 災 緊 急 事 業 五. 箘 年 計 画 に 定 \Diamond る 施 設 等 \mathcal{O} 整 備 等 及 び 玉 \mathcal{O} 補 助 \mathcal{O} 特 例 \mathcal{O} 対 象 لح な る 地 震 防 災

緊 急 事 業 に 係 る 主 務 大 臣 \mathcal{O} 定 \Diamond る 基 準 \mathcal{O} 部 改 正

第二条 防 災 緊 急 地 震 事 業 防 に 災 八緊急 係 る主 事 務大 業 五. 臣 箇 \mathcal{O} 年 定 計 め 画 る に 基 定 準 \Diamond る施 平 成七 設 等 年 0 文 整 (部省: 備等 告示 及び 第百 玉 \mathcal{O} 補 十二号) 助 \mathcal{O} 特 例 \mathcal{O} 0 部を 対 象 次の ぶとな る ように 地 震

改正する。

を 第 第二条 中学: 条 第 第 校若しくは 号 号及び 中 「中学校」 第二号中 義務教育学校」に改 0) 若 下 に し くは 義 中学校」 め、 務 教 育学: 同 を 条第三号中 校」 を 加 中学校若 え、 中 -学校」 同 L Š 条 は 第二号中 の 下 に 義 務 教 育学校」 若 義 L 務 Š に 教育学校」 は 中 改 学 8 る。 校」

第 兀 条 中 中学 校」 \mathcal{O} 下 に 義 務 教 育学 校」 を 加 え る。

を

加え

る

専 門 職 大 学 院 に 関 L 必 要 な 事 項 12 0 1 て 定 め る 件 及 び 沖 縄 県 に 所 在 する学 ,校 等 \mathcal{O} 児 童 一生徒 等 に 0

第三条 次に 掲 げ る 告 示 \mathcal{O} 規 定 中 中 · 学 校」 \mathcal{O} 下 に _ 義 務 教育学 校 を 加 え る。

1

7

 \mathcal{O}

災

害

共

済

給

付

12

係

る

平

成二十·

七

年

度

以

後

 \mathcal{O}

共

済

掛

金

 \mathcal{O}

額

を

定

 \Diamond

る

等

 \mathcal{O}

件

 \mathcal{O}

部

改

正

専門 職 大学 院 に 関 L 必 要な 事 項に つい 7 定め る件 平 -成十五 年文部科学省告示第五 十三号) 第

二条第六項

済 掛 沖 金 縄 県 \mathcal{O} 額 に を 所 定 在 8 す る学校 る 等 \mathcal{O} 等 件 \mathcal{O} 児 亚 成 童 + 生 七 徒 年 等 文 に 部 0 科 1 学 て 省 \mathcal{O} 告 災 害 示 第 共 済 五. 給 + 六 付 号) に 係 前 る平 文 成 +Ł 年 度 以 後 \mathcal{O} 共

学 校教 育 法 施 行 規 則 \mathcal{O} 規 定に ょ 5 な 1 で 教 育 課 程 を 編 成 することが できる場合を定め る件 の 一 部

改正)

第 平 兀 成 条 十七七 学 校 年 教 文 育 部 科学 法 施 省告示 行 規 則 第九十 \mathcal{O} 規 定 ·八号) に によら の — な い 部 で を次 教 育 課程 \mathcal{O} よう を編 に 改正する。 成することができる場合を定める件

第 七 前 + 文 中 九 条 「第二十 第 七 + 六 条 九 の 三 条 \mathcal{O} 六 を 及 び 第 第 百 五. 十六 八 条 条」 第 項」 に、 に、 「第 五. + 第 五. 五. 条 + 七 及 条 び 第 \mathcal{O} 兀 六 + 五. を 条 第 \mathcal{O} 八 五. + 第 六 項」 に、 を

第 六 + 五. 条 \mathcal{O} 五 第 項」 を 第 百 八 条 第二 項」 に 改 8 る

本 則 各 号 列 記 以 外 \mathcal{O} 部 分 中 中 学 校」 \mathcal{O} 下 に 義務 教 育 学 校」 を 加 え、 第三 号」 を 第 兀 号

12

改

8

る。

は あ 第 同 0 令 7 号 第 は 七 同 中 + 令 第 九 第 条 五. 五. 十 二 \mathcal{O} + 十二に 条 条」 の三、 お \mathcal{O} 下 1 て 同 12 準 令 用 第 (同 す 七 る + 令 第 同 九 令 条 五. 第 + \mathcal{O} 七 九 第二 + 条 の 二 九 条 項 第 12 \mathcal{O} 規 五. 定 第 項 す に 項) る 規 中 定 __ · 学 す る を 校 中 併 加 学 え 設 る。 型 校 小 連 学 携 校 型 に 小 学 あ 校 0 に 7

小 0 学 て 第 二号 校 は 併 同 中 設 令 型 第 第 中 七 学 + 百 校 兀 七 条」 に 条 あ \mathcal{O} \equiv 0 0 7 下 は を、 に 同 令 第 第 同 七 七 令 第 + + 九 六 七 条」 条 + 兀 \mathcal{O} 条 十二に \mathcal{O} 下 \mathcal{O} に 一第二 お $\overline{}$ 1 て 同 項 準 令 12 規定 用 第 す 七 す る + う る 同 九 令 条 小 学 第 \mathcal{O} 校 七 九 + 第 連 携 九 型 条 項 中 に \mathcal{O} 学 五. 規 第 定 校 す に 項 る あ

第 兀 号 を 第 五. 号とし、 第三号 を第四号とし、 第一 号 \mathcal{O} 次 に 次 \mathcal{O} 号 を 加 え る。

を

加

え

三 学 大 条 0) 義 臣 六 務 第 が 教 公示 育 学 項 す 校 に る お 前 小 1 学 て 期 校 課 潍 学 程 用 習 す に 指 る あ 同 導 0 要 令 7 第 は 領 五. 学 \mathcal{O} 校 規 + 教 定、 条 第 育 後 法 期 項 施 課 若 行 程 L 規 < 則 12 第 あ は 第 0 七 て 五 + は 十 二 九 同 条 令 条 \mathcal{O} 第 五. \mathcal{O} 第 規 七 + 定 に 項 九 条 基 又 づ は \mathcal{O} き 第 五 第 文 t 部 + 項 九 科

又 は 第 七十 九 条 \mathcal{O} 六第二項に お 1 7 準 用 ける 同 令第七 十二条若 L < は 第 七 + 匹 条 \mathcal{O} 規 定 に . 基 づ

き文 部 科 学 大臣 が 公示 する中学校 学 習 指 導 要 領 \mathcal{O} 規 定

公立の 義 務教育諸 学 校等 施 設 \mathcal{O} 整 一備 に 関 する 施 設 整 備 基 本 方 針 0 部改 正

第 五. 条 公 立 \mathcal{O} 義 務 教 育 諸学 校等 施 設 \mathcal{O} 整 備 に 関 す る 施 設 整 備 基 本 方 針 平 成十八年文部科学省告示

第六十一号)の一部を次のように改正する。

0 3 中 中 · 学 校 \mathcal{O} 下 に 義 務 教 育 学 校」 を加 え、 及 び 中学校」 を 中 · 学

校

及

び

義

務

教育学校」に改める。

0 4 \mathcal{O} (匹) 中 中 · 学 ·校_ を 「中学校学習指導要領」 に、 「必修化されることとなった」 を 「 必 修

とされている」に改める。

学 校教育 法 施 行 規 則 第 五. + 五. 条 等 \mathcal{O} 規 定 に基 づ き同 令 0) 規 定によら な 7 で 教育課程を編 成 す るこ

とができる場合を定める件の一部改正)

第六 へ 条 学 校 教 育 法 施 行 規 則 第 五. + 五 条 等 \mathcal{O} 規 定 に 基 づ き 同 令 \mathcal{O} 規 定 に よら な 1 で 教 育 課 程 を 編 成 す

ることが できる場合 を定め る件 平 成二十 年 文部 科学 ·省 告示第二十 -九号) \mathcal{O} 部 がを次 \mathcal{O} ように 改 正

する。

前 文 中 第 七 + 九 条」 0 下 12 第七 + 九 条 の六」 を加 え る。

本 · 則 各 号 列 記 以 外 \mathcal{O} 部 分中 「中学校」 0 下に 義務教 育学校」 を 加 え る。

は あ 同 第 0 7 令第七 号中 は 同 + 令 第 第 九 条の 五. 五 十 十一条」 十二 に 条の三、 の 下 お ** \ て準 に 同 令 第 用 七 す 同 る同 + 令 第 九 令第七 条 五. + = \mathcal{O} 九 条の二 十九 第二 条 項 第二 12 \mathcal{O} 五. 規 第 定 項 す に 規 項) る 中 定する中学校連 学 を 校 加 併 え 設 型小 る。 学 携 型小 校 12 学 あ 校に 0

小 0 学 て 第 二号 校 は 併 同 中 令 設 型 第 「 第 中 七 · 学 + 百 , 校 兀 七 条」 に 条 の 三 あ 0 0 下 て にこ を、 は 同 令 第 第 同 七 七 令 第七 + + 九 六 条」 条 + 兀 \mathcal{O} 条 十二に \mathcal{O} 下 \mathcal{O} 12 第二 お 1 項 て 同 に 準 令 · 規定 用 第 す 七 す る + Ź 同 九 令 小 条 学 第 \mathcal{O} 校 九 七 + 第 連 携 九 型 条 項 中 に \mathcal{O} -学 規 五 第 定 校 に す 項 あ

第 五号を第六号とし、 第四号を第五号とし、 第三号を第四号とし、 第二号の次に次の一 号を 加 え

る。

を

加

え

三 学大 き文 又 条 は 義 \mathcal{O} 部 六 務 第 臣 科 が 第 教 七 学 + 育 公 大臣 学 九 示 項 す に 校 条 が る \mathcal{O} な 公示 六 小 1 前 第二 学 7 期 · 校学 課 する中学校学 準 項 用 程 に 習 す 12 お 指 る あ 導 7 同 0 7 要 令 て 習指 準 領 第 は 用 学 五. \mathcal{O} 導 す 規 校 + 要 る 教 定 条 領 第 育 同 令 後 法 \mathcal{O} 施 規 第 期 項 定 七 課 若 行 十 二 規 程 L < 則 12 第 条 あ は 若 七 第 0 + L 7 五. < 十 二 九 は は 条 同 第 \mathcal{O} 令 条 五. 七 第 \mathcal{O} + 第 規 七 定 + 兀 に 項 条 九 基 \mathcal{O} 条 又 は 規 づ \mathcal{O} 定 き 第 五 文 に 第 七 基 + 部 九 項 科

ることが 学 校教 育 できる 法 施 場 行 合 規 を定 則 第 め 五. る + 件 五. 条 \mathcal{O} \mathcal{O} 部 改 等 正 \mathcal{O} 規 定 に 基 づ き同令 0 規定によらな () で教育課 程 を 編 成

す

第 七 成 す 条 ることが 学校教 で 育 きる 法 施 場 行 ※合を 規 則 定 第 \Diamond 五. る件 + 五. 条 平 \bigcirc 成二 二等の $\overline{+}$ 年 規 定 文 部 に 基 科学 づ 省告示 き 同 令 第三 \mathcal{O} 規 十号) 定に ょ 5 \mathcal{O} な 部 7 を次 で 教 育 \mathcal{O} ょ 課 う 程 を に 改 編

正する。

十 二 条 第 \mathcal{O} 用 下 す 七 第 の二第二 同 前 12 12 文中 る + 令 第 同 九 項 お 令 条 中 1 五. 項 第 第七 7 十 二 同 \mathcal{O} E 七 令 潍 九 第七 第二 規 + 条 中 + 用 定 す 学 九 九 \mathcal{O} 条」 + す 項 条 校 る Ź 第 に 同 九 \mathcal{O} 小 令 条 五. 規 \mathcal{O} \mathcal{O} 学 第 定 下 下 第 項 \mathcal{O} 校 す 七 九 12 に に + 連 第 項) る 規 携 中 九 定 _ 型型 · 学 項 す 第 義 条 を 加 に 中 校 る 務 七 \mathcal{O} -学校に 併 + 五. 規 中 教 · 九 条 第二 え、 定 設 学 育 型 学 す 校 項」 あ \mathcal{O} る 同 小 連 校」 六 学 項 携 小 0 第二 校 を 学 7 型 を を 加 校 は 12 小 加 号中 え 併 同 学 え、 加 あ 令 校 え 設 0 型 第 7 12 る 同 同 項 中 七 第 は あ 項 中 学 + 百 第 同 0 兀 七 第 校 令 7 条」 第七 12 条 号 五. は 号 中 あ の 三 同 を \mathcal{O} + 令 0 第 第 7 下 第 九 六 を、 に 条 は 五. 五 号と 十 二 + 同 \mathcal{O} 十 二 令 第 同 条 条」 第 令 に 七 七 \mathcal{O} 第 + 第 + お \mathcal{O} 六 t 下 几 1 九 条 に 条 + 号 7 同 兀 潍 令 を \mathcal{O}

三 学大 条 又 は 0 義 務 六 第 臣 が 第 七 教 育学 + 公 示 項 九 す 校 に 条 る \mathcal{O} お 六 小学 前 1 第二項 7 期 · 校 学 準 課 用 程 に 習 す に お 指 る あ 同 導 1 0 7 要 令 7 第 領 準 は 用 五. 学 \mathcal{O} す + 規 校 定、 条 る 教 第 同 育 令 後 法 第 期 項 施 七 課 若 行 + _ 程 L 規 < に 則 条 は 第 あ 若 第 七 0 + L 7 五 十 二 < 九 は は 条 同 第 令 条 \mathcal{O} 五. 第 七 \mathcal{O} 規定 + 七 第 兀 + に 項 条 九 \mathcal{O} 条 基 又 規 は \mathcal{O} づ 定 き 第 五. 文 七 に 第 + 基 部 づ 項 九 科

第五

号と

第三号

を

第

兀

号

と

第

号

 \mathcal{O}

次

に

次

 \mathcal{O}

号

を

加

え

る。

き文部科学大臣が公示する中学校学習指導要領の規定

第二項: 第 匹 号中 「中学校」 の 下 に 義 務 教 育学 校」 を加える。

(義務教育諸学校教科用図書検定基準の一部改正)

第八 条 義 務 教 育 諸学: 校 教 科 用 図 書 |検定: 基 準 平 成二十一年文部科学省告示第三十三号)の一 部を次

のように改正する。

第 1 章 \mathcal{O} (1) 中 $\overline{+}$ 孙 校 \mathcal{O} 下 に 幾羰 教育: 一校学 を 加 え る。

学 ·校教· 育 法 施 行 規 則 第五 十六条 の 二 等の 規定 に ょ る 特 別 \mathcal{O} 教 育 課 程 につい て定め る件 の 一 部 改

正

第 九条 学校 教育: 法 施 行 規則第五十六条 の二等の 規定による特 別 \mathcal{O} 教 育 課程 に つ いて定め る件 平 成

二十六年文部科学省告示第 一 号) の 一 部を次の ように 改正 する。

本 文中 中 学校」の下に 義務教育学校」 を、 「第七十九条」 の 下 に 第七十九条 の六」 を

加える。

この告示は、平成二十八年四月一附 則

日

から施行する。